

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第2区分

【発行日】平成28年7月21日(2016.7.21)

【公開番号】特開2015-136727(P2015-136727A)

【公開日】平成27年7月30日(2015.7.30)

【年通号数】公開・登録公報2015-048

【出願番号】特願2014-10717(P2014-10717)

【国際特許分類】

B 2 3 K 26/282 (2014.01)

B 2 3 K 26/21 (2014.01)

B 2 3 K 26/14 (2014.01)

B 2 3 K 26/70 (2014.01)

【F I】

B 2 3 K 26/282

B 2 3 K 26/21 J

B 2 3 K 26/14

B 2 3 K 26/70

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月1日(2016.6.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

本実施形態の管の製造装置において、図1に示すように、管Pは、図示しない支持台に支持され、回転駆動部11により矢印方向に回転可能に支持されている。管Pの上方にレーザ溶接ヘッド12が配置されており、レーザ溶接ヘッド12は、光学系13とガスノズル14を有している。また、レーザ溶接ヘッド12は、光ファイバ15を介してレーザ発振器16が連結されている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

センサ21は、管Pの回転速度及び回転位置を検出するものであり、制御装置22は、センサ21が検出した管Pの回転速度及び回転位置に基づいて回転駆動部11、レーザ発振器16、シールドガス供給部18を制御する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0060

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0060】

100 第1の管本体

101 第1孔(外周孔)

102 第2孔(中心孔)

1 0 3 嵌合孔  
1 0 4 端面  
1 0 5 凸部  
2 0 0 第2の管本体  
2 0 1 第1孔（外周孔）  
2 0 2 第2孔（中心孔）  
2 0 3 嵌合孔  
2 0 4 端面  
2 0 5 凹部  
3 0 0 接続ピン  
3 0 1 第1挿入部  
3 0 2 第2挿入部  
3 0 3 嵌合部  
P 管